

教育・研究などへの取組状況(令和7年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エレクトロニクスコース
職階	氏名
准教授	野田 達夫

項目	取組状況
教育	<p>◆ 担当科目 総合工学システム実験実習(1年), 電気電子材料 1(2E), 総合課題実習 1(2-3年), エレクトロニクス実験 1(3年), 総合課題実習 2(3-4年), 生活と物質(4年), 物質デザイン概論(4年), 環境物質化学実験Ⅱ(5A), 卒業研究(5A), 総合課題実習 3(4年), 工学特別ゼミナールⅡ(専攻科 2年A), 工学特別研究(専攻科 2年A)</p> <p>◆ 担当科目の取り組み状況(工夫・改善した点) 新カリキュラム 4年生の授業において, “化学”と“プログラミング”をテーマとした体験重視型の授業を実施した.</p> <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例 学生が小中学生向けの公開講座の講師役を務める有志団体活動を行い, 学外での活動を評価して単位を与えるプロセスを確立した.</p>
研究	<p>◆ 学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2024年度 FARAD 活動報告, <u>野田達夫</u>, 勇 地有理, 安藤太一, 川光大介, 高橋 舞, 大阪公立大学工業高等専門学校研究紀要, 58, 21-24 (2025). <p>他 1 件</p> <p>◆ 学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電位ステップ電解処理 Pd 電極を用いた電気化学センサの検討, 新久保帆那, <u>野田達夫</u>, 日本高専学会第 31 回年会(2025) <p>他 7 件</p> <p>◆ 外部資金獲得状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 村田学術振興・教育財団 B 助成(STEAM 教育支援), 「高専生によるスマートハウス模型教材の開発と中学生向け体験教室の開催」(2025)
社会貢献	<p>◆ 公開講座・出前授業の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 【公開講座】『現代の超魔術??MESH でスマートホーム体験』 <p>他 10 件</p>

<記入上の注意> ※可能な限り 1 ページ/年度にまとめてください。

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エレクトロニクスコース
職階	氏名
准教授	野田 達夫

項目	取組状況
教 育	<p>◆ 担当科目 総合工学システム実験実習(1年), 電気電子材料 1(2E), 総合課題実習 1(2-3年), エレクトロニクス実験 1(3年), 総合課題実習 2(3年), 分析化学Ⅱ(4A), 基礎研究(4A), 環境物質化学実験Ⅱ(5A), 卒業研究(5A), 応用物理化学(専攻科1年A), 工学特別ゼミナール I(専攻科1年A), 工学基礎研究(専攻科1年A)</p> <p>◆ 担当科目の取り組み状況(工夫・改善した点) 新カリキュラム1年生および3年生の実験実習において, “電気”と“化学”をテーマとした分野融合的な実験実習を展開した.</p> <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例 学生が小中学生向けの公開講座の講師役を務める有志団体活動を行い, リーダーシップの取り組みを評価して単位を与えるプロセスを確立した.</p>
研 究	<p>◆ 学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2023年度FARAD活動報告, 野田達夫, 勇 地有理, 安藤太一, 大阪公立大学工業高等専門学校研究紀要, 58, 21-24 (2025). <p>◆ 学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グリセリンセンサ向け電解処理パラジウム電極作製における電位掃引範囲の検討, 新久保帆那, 野田達夫, 電気化学会第92回大会(2025) <p>他4件</p>
社会貢献	<p>◆ 公開講座・出前授業の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 【出前授業】『サインペンの色を分けてアートしよう!』 八尾桂青少年会館「夏休み科学実験教室」 ● 【公開講座】『LEGO ロボットプログラミングを体験しよう!』 <p>他7件</p>

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	エレクトロニクスコース
職階	氏名
准教授	野田 達夫

項目	取組状況
教 育	<p>◆ 担当科目 総合工学システム実験実習(1年), 電気電子材料 1(2E), 総合課題実習 1(2年), 無機化学 I (3A), 分析化学Ⅱ(4A), 基礎研究(4A), 環境物質化学実験Ⅱ(5A), 卒業研究(5A), 応用物理化学(専攻科1年A)</p> <p>◆ 担当科目の取り組み状況(工夫・改善した点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新カリキュラム1年生の実験実習において, “電子回路”と“化学”をテーマとした分野融合的な実験実習を展開した. <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例 学生が小中学生向けの公開講座の講師役を務める有志団体活動を行い, 学生の取り組み内容を評価して単位を与えるプロセスを確立した.</p>
研 究	<p>◆ 学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高専での“電子回路×分析化学”をテーマとした実験実習, 野田達夫, ぶんせき, 11, 48-461 (2023) <p>他1件</p> <p>◆ 学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グリセリンセンサへの利用を目指した電解処理パラジウム電極の検討, 新久保帆那, 野田達夫, 電気化学会第91回大会 (2024) <p>他4件</p> <p>◆ 外部資金獲得状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 科学研究費助成事業 基盤研究 C, 「貴金属表面への電解処理に基づく高活性なグリセリン酸化電極の作製」(2021-2023) <p>他1件</p>
社会貢献	<p>◆ 公開講座・出前授業の取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 【公開講座】『LEGO ロボットプログラミングを体験しよう!』 <p>他8件</p>

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載